

解体マニュアル 共通編

- ・本解体マニュアルは、弊社が製造する架装物の解体に関する共通事項を載せたもので、各機種ごとの解体マニュアルと併せてご覧下さい。
- ・本解体マニュアルは、解体に関する参考資料としてご提供するもので、実際の解体作業におかれましては解体事業者様のご判断にて作業を進めて下さい。
- ・本解体マニュアルに記載の内容は、予告無く改訂することがありますので予めご了承下さい。

本マニュアルは、社団法人 日本自動車車体工業会の会員である小平産業株式会社が製造する架装物の解体に関して、『適正で効率的な作業』や『責任ある使用済み架装物処理法』を案内し、使用済み架装物処理の各段階で適正且つ安全に処理する為の手順をまとめたものです。

・目的

解体した架装物が、資源として効率的に有効活用が行えるよう情報を提供するものです。

・作業上の注意

- ・ 作業を安全に行うため、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用してください。
- ・ 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じて下さい。
- ・ 燃料系及び作動油等の除去・回収に当たっては消防法を遵守し、引火・爆発が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- ・ 油脂・液材系の回収に当たっては、地下浸透や施設外流出が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- ・ タンク等の解体時は事前に有害物質等の除去・洗浄が完全に行われていることを確認し、安全を確保した上で作業して下さい。

・事前選別対象物

主に解体業者が行う事前選別とは使用済み架装物等に含まれる有害物質及び埋立てが禁止されている部品・材料等、並びにそれらを含む部品を破壊処理する前工程で選別し、適正に保管、処分する作業を言います。

事前選別対象物は<別表1>に示します。

・環境負荷物質の取扱い

環境負荷物質を含む部品等については、確実に分離し適正な処理に努めてください。

環境負荷物質使用部品事例は<別表2>に示します。

- ・ 木材、断熱材、FRPの解体後処理については、社団法人 日本自動車車体工業会のホームページの「適正処理・再資源化協力業者一覧表」を参照し、適正に処理して下さい。

- ・ 具体的な解体手順につきましては、各機種の解体マニュアルを参照願います。

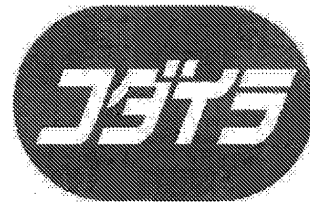
・解体マニュアルに関するお問い合わせ窓口

小平産業株式会社 各事業部 技術担当 TEL 0285-23-6294

・製造者ステッカー



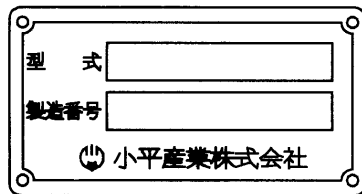
2004年3月まで



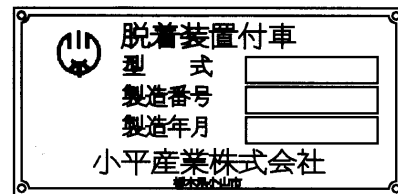
2004年4月から

・製造銘板

助手席側の架装物下部に張ってあります。



ダンプ・ウイング系



脱着系

使用済み商用車架装物の事前選別対象物の選定

<別表1>

—使用済み商用車架装物の事前選別対象物等の除去、保管及び処分方法—

処理品目	危険区分	産業廃棄物区分	I 代表的な除去方法	II 工場内保管方法	III 処分方法
ガソリン	第一石油類 (引火点21℃未満)	該当せず (有価物として再利用)	タンクに穴を開けて抜き取る	消防法指定数量内で ドラム缶等に保管	自家燃料として使用
軽油	第二石油類 (引火点21℃～70℃)	該当せず (有価物として再利用)	タンクに穴を開けて抜き取る	消防法指定数量内で ドラム缶等に保管	自家燃料として使用
LPG	燃料用液化石油ガス容器 (高圧ガス保安法)	該当せず (Ⅲ項参照)	車両からボンベごと外す	残ガスの有無で 保管場所を分ける	「液化石油ガス容器くず化設備基準」に基づく 設備を有する専門業者に容器のくず化処理委託
廃油 (テフオイル、作動油)	第四石油類 (引火点200℃以上)	廃油	ドレンプラグ部から抜き取る。 バキューム吸引等	消防法指定数量内で ドラム缶等に保管	自家使用(暖房等)又は廃油処理業者に委託
廃液 (ブレーキフルード)	第三石油類 (引火点70℃～200℃)	廃油	リザーバータンクから バキューム吸引等 ホースカット等	消防法指定数量内で ドラム缶等に保管 (他液剤とは混ぜない)	廃油処理業者に委託
LLC (冷却水)	希釈液は適用外 (原液40%超すと 第三石油類)	廃油	ドレンプラグ部から抜き取る。 ホースカット等	ドラム缶等に保管 (他液剤とは混ぜない)	廃油処理業者に委託 又は再生処理装置で再生処理
ウォッシャー液	希釈液は適用外 (原液40%超すと アルコール類)	廃油	リザーバータンクから バキューム吸引等。 本体取り外し。	ドラム缶等に保管 (他液剤とは混ぜない)	廃油処理業者に委託
フロンガス	該当せず	該当せず	専用回収装置で抜き取る	専用ボンベに保管	自工会又は各自治体のフロン回収システムでの 回収・処理ルートに委託
消火器					
アキュムレータ	高圧ガス保安法(1MPa以上)	金属くず、廃プラスチック類	タンク内の液体や窒素ガスを 大気放出	所定パレット内に保管	産業廃棄物処理業者に委託
バッテリー	該当せず	該当せず	車両から取り外す	雨水のかからない場所で 保管	蓄電池工業会のリサイクルシステムでの回収・処理 ルートに委託
銅製ラジエーター (半田部に鉛含有)	該当せず	金属くず	車両から取り外す	所定パレット内に保管	金属回収専門業者に委託
バッテリーケーブル端子 (鉛製端子)	該当せず	金属くず	車両から取り外す	所定パレット内に保管	金属回収専門業者に委託
鉛製ホイールバランス	該当せず	金属くず	タイヤから取り外す	所定パレット内に保管	金属回収専門業者に委託
ダンパ					
鉛メッキ処理鋼板製 燃料タンク	該当せず	金属くず	車両から取り外す	所定パレット内に保管	金属回収専門業者に委託
蛍光管・水銀灯 (水銀を含有)	該当せず	金属くず ガラスくず及び陶磁器くず	車両から取り外す	密閉容器に保管	専門業者に委託
タイヤ	該当せず	廃プラスチック類	車両から取り外す	所定パレット内に保管	タイヤ回収専門業者に委託
樹脂(バンパー等)部品、 ガラス部品	該当せず	廃プラスチック類 ガラスくず及び陶磁器くず	車両から取り外す	所定パレット内に保管	シュレッダー業者又は専門回収会社に処理委託

<別表2> 環境負荷物質含有事例

物質	部品 / 材料	部品の具体例
鉛	アルミニウム(加工性等向上のため添加)	ブレーキ部品、ホイール・リム、ウインドウレバー 等
	銅合金	パイプ継ぎ手、軸受、ベアリング、プッシュ
	半田	半田使用部品全般(プリント基盤、電球端子、温度ヒューズ 等)
	バランスウエイト	バランスウエイト
	ガラスの黒セラプリント	黒ブリガラス
六価クロム	防錆コーティング(シリンダロッドのクロムメッキは対象外)	ブレーキパイプ、ボルト・ナット類
	カラー鋼板、カラーアルミ板	ハンボデー外板
水銀	電球および計器盤表示	放電管型電球(HID)、キセノンヘッドランプ、蛍光灯
		メータ用バックライト
		ナビディスプレイ用バックライト
カドミウム	電装品	エアコンのコイルレジスタンス
		スイッチ、アクチュエータ等の接点
		温度ヒューズ